



議会だより



もくじ

八代地区で活動されている「か行庵」の皆さん ⇒関連記事 裏表紙

6月定例会の報告	2～4
意見書・請願	5
一般質問に16人	6～14
3月定例会の委員会意見と当局回答	15
委員会管外視察報告	16～17
視察受け入れ状況	17
あたたかな笑顔を訪ねて.....	18
9月定例会のお知らせ・編集後記	18

発行：豊岡市議会
 編集：議会広報広聴特別委員会
 〒668-8666
 豊岡市中央町2-4
 Tel：0796-23-1119
 Fax：0796-24-8041
 E-mail gikai@city.toyooka.lg.jp
 URL <https://www.city.toyooka.lg.jp>

議員定数を削減する議案可決

24名から22名へ

2024年度補正予算 原案可決

国による児童手当の支給拡充、定額減税 補足給付金の支給、低所得世帯生活支援 給付金の支給を決定等



<令和6年度補正予算>主な増額補正

- ・国の児童手当の支給拡充 2億2,305万円
- ・国の低所得世帯生活支援給付金支給 1億7,202万円
- ・国の定額減税補足給付金支給 3億3,754万円
- ・消雪設備等の修繕 1,097万円 ほか

▼意見・要望▼ (予算決算委員会)

現在、山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの再審査が迫っており、指摘事項に対する対応を行っていることは理解するが、特に今回の指摘事項は、将来のジオパーク認定にも影響を与えうる重要な事項があることから、関係機関および民間企業との緊密な連携をはかり、再認定に向けて努力されたい。

市議会 委員会提出議案の市議会議員の定数にかかる条例改正、辺地総合整備計画の変更、兵庫県後期高齢者医療広域連合規約の変更、令和5年度補正予算（第12号）、令和6年度補正予算（第2号）などを審議しました。

主な議案の審議状況をお知らせします。



ホームページでも議会の情報をご覧ください。

豊岡市議会

検索

ポチッ

《賛否が分かれた議案》

第40号議案 兵庫県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

被保険者証が廃止されることに伴い、兵庫県後期高齢者医療広域連合にて処理する事務の内容が変更される規約変更

【反対討論】(要旨)

マイナンバーカードは誤登録や情報漏洩が頻発しており、システム障害が起こると保険証として使えない等、国民の不安が大きい。現行保険証を廃止せず存続を求める。以上のことから反対である。

(日本共産党豊岡市会議員団議員)

【賛成討論】(要旨)

被保険者証は、今年12月2日から廃止となるが、マイナンバーカードを持っていない方は、現行の健康保険証と同等の内容が記載された資格確認書が交付され、医療事務が処理されるものである。よって本案に賛成である。

(豊義会議員)

委員会提出第2号議案 豊岡市議会議員定数条例の一部を改正する条例制定について

(4ページの詳細をご参照ください)



6月
定例会

議案審議

5月31日～6月26日（27日間）

意見が分かれた議案の賛否一覧表

本会議での賛否を公開します。掲載のない議案は全会一致で可決されました。
賛成は「○」、反対は「×」、議長は採決に加わらないので「/」で表示しています。

会派名	豊義会														令和とよおかクラブ			ひかり		日本共産党 豊岡市議員団	豊岡市議 会公明党	審議結果			
議員名	浅田徹	荒木慎太郎	岡本昭治	木谷敏勝	小森弘詞	芹澤正志	前田敦司	前野文孝	森垣康平	米田達也	石田清	清水寛	田中藤一郎	福田嗣久	松井正志	太田智博	西田真	義本みどり	上田伴子	須山泰一	村岡峰男		芦田竹彦	竹中理	
第40号議案 兵庫県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	可決
委員会提出第2号議案 豊岡市議会議員定数条例の一部を改正する条例制定について	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	可決	



豊岡市議会議員定数条例の 一部を改正する条例制定について

～次回の市議会議員一般選挙は定数22人で実施～

<経過>

豊岡市議会では、「市長・市議会議員の同時選挙」「議員定数」に関し、そのあるべき姿についての協議を重ねてきました。

議会運営委員会での議論とともに、議長を除く全議員の意見を集約した結果をもとに協議し、議員定数について2人減の定数22人とする改正条例案を議案として6月議会に提出し、全議員の賛否を問うこととしていました。



反対討論 (要旨)

議員は、市民の多様な意見を議会に届けるとともに、行政を住民の立場から監視し、チェックする大事な役割を持っている。民意は多様であり、少数意見も重要であり、今回の定数削減は、市民の声の反映を削減する。また議員定数削減は、市長と行政の運営をチェック、監視する議会の機能を弱める。よって反対である。

市民の議員定数と報酬に対する率直な意見は、「議員数は少なく、報酬は低く」である。その上で、2点の理由から反対である。

1点目は、議員定数の検討が「人口比例方式」に偏っていることである。常任委員会数方式、議会費固定方式、類似都市との比較方式、人口・面積方式、小学校区数やコミュニティの数なども考慮すると、現行定数は決して多くない。

2点目は、定数を削減してどのような議会を目指すのか、また、削減経費を議員報酬増額の財源にするとの意見もあり、市民所得の状況や削減経費の使途の検討も不十分なまま定数削減が提案されている。よって、反対である。

豊岡市議会基本条例に議会は市民の多様な意見を代弁する責務を負うとある。自分が経験していないことを代弁することは困難な作業である。また本市議会の女性の占める割合は約8%と低く、女性の立候補を妨げるという識者の見解がある。削減のデメリットに対し議員個人の努力だけでは限界があり、議会全体としてどう努力をするのか議論がされていない。よって反対である。

賛成討論 (要旨)

2021年の選挙で今の市議会の体制が整った。その選挙を通じて多くの市民の方々から市長・議員の同日選挙、市議会の定数減を求める声があった。

市長・議員の同日選挙は議会の解散のため^{かいり}の5分の4の賛成が必要だったが、乖離^{かいり}があり見送ることになった。議員定数については、今議会に条例案を提出し、全議員の賛否を問うことにした。

議員定数を削減しても議員活動をさらに充実させることで市民の負託に応えることができる^かと考え、賛成である。

市議会は合議制の意思決定機関として市民の多様な声を市政に反映し、二元代表制の元で市政に対する監視機能を果たすという重要な使命がある中で、一定の議員数は必要である。

2013年の6月議会で定数26名から24名に削減する条例を制定してから11年が経過した。それから人口は約1万人減少した。こうした中で議会が自ら身を切り、改革をしていく姿勢を示すことは市民からの信頼に応えることだ。

将来、市民の皆さまに負担をかけないように議員定数を22名に削減することに賛成である。

意見書・請願

意見書

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書（A）

審議結果 全会一致で可決



要旨
教育の機会均等と全国的な義務教育水準の維持向上をはかることは国の責務である。

義務教育費国庫負担制度は、「国による最低保障」の制度として、義務教育水準を確保するために不可欠な制度である。

国庫負担率が3分の1に引き下げられたために、いくつかの自治体においては、独自財源による定数措置が行われ、財政を圧迫している。

① 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を堅持すること

子どもたちと向き合う時間の確保に関する意見書（B）

審議結果 全会一致で可決



要旨
義務標準法改正により、小学校の学級編制標準は段階的に35人に引き下げられたが中学校・高等学校での早期実施も必要である。

ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠である。

請願

請願第1号

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する件

審議結果 みなし採択



提出者 豊岡市教職員組合

意見書（A）の提出を求める。
執行委員長 小田 一 洋

請願第2号

子どもたちと向き合う時間の確保に関する件

審議結果 みなし採択



提出者 豊岡市教職員組合

意見書（B）の提出を求める。
執行委員長 小田 一 洋

全国市議会議長会表彰

議員10年以上表彰

議員30年以上表彰



松井 正志 議員



西田 真 議員



上田 伴子 議員



浅田 徹 議員



木谷 敏勝 議員

地方自治に貢献された議員に
表彰状が贈られました

6月定例会

※ここに掲載する質問・答弁は、6月10日～13日のものです。
内容については、昨今の社会情勢・対応策等、日々状況が変わってきています。

一般質問に16人

市民の皆さんの身近な問題、市の予算や政策など、
さまざまな課題について活発な議論を交わしました。

市議会の本会議が
インターネットで
ご覧になれます！



インターネットにより、定例会の様子をライブ中継と録画中継で映像配信しています。
ぜひご覧ください。

豊岡市議会インターネット中継

検索



スマートフォンでも定例会のライブ中継を配信!

須山 泰一 (7ページ)

- 公共交通の現状と今後
- 教育
- 医療の充実
- 市民負担増への対策
- 新文化会館建設

芹澤 正志 (7ページ)

- 北但大震災
- 城崎温泉交流センター(さとの湯)
- 観光施策
- 公共スポーツ施設
- 円山川治水対策

太田 智博 (8ページ)

- 市営住宅の管理
- 市役所DX
- 高齢者宅・独居老人宅の見守り対策
- 豊岡市地球温暖化対策実行計画
- コウノトリ関連政策
- 施設一体型による義務教育学校

前田 敦司 (8ページ)

- 消滅可能性都市
- ジオパーク関係者と連携した防災
- 楽しみながらできる予防医療
- ふるさと教育の拡充
- 市の情報発信

清水 寛 (9ページ)

- 情報戦略
- 脱炭素社会実現

上田 伴子 (9ページ)

- 教育
- 高齢者、障害者への施策
- ジェンダーギャップ対策
- 授乳スペース

石田 清 (10ページ)

- 農業と子育て支援策
- スマートシティの推進

米田 達也 (10ページ)

- 本市の過疎対策先進事例となりうる竹野地域の諸課題
- スクールバス
- 福祉事業

前野 文孝 (11ページ)

- 災害対策
- 地方創生
- 福祉施策
- 経済対策

芦田 竹彦 (11ページ)

- 熱中症への備え
- 物価高騰対策
- 介護福祉施策
- HPVワクチン接種

田中 藤一郎 (12ページ)

- 市長総括説明と地方創生
- 市の文化・芸術とインクルーシブ社会
- 公共施設マネジメント

松井 正志 (12ページ)

- 「縮小社会」や「8がけ社会」の到来と自治体運営

岡本 昭治 (13ページ)

- 豊岡市立奈佐森林公園の閉園にともなう対応
- 特定外来生物(オオキンケイギク)の繁茂と駆除の実態
- 国・県・市が管理する道路・堤防などにおける、除草作業の効率化
- 豊岡市役所職員における介護休暇制度

義本 みどり (13ページ)

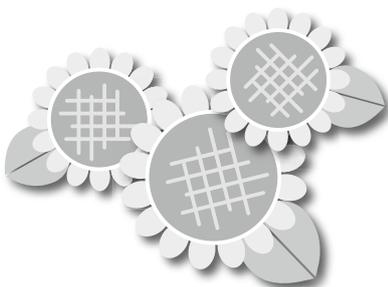
- 豊岡市不登校対策アクションプラン
- 会計年度任用職員の給与と休暇等
- 学校施設整備
- 地域包括支援センター

村岡 峰男 (14ページ)

- 「消滅可能性都市」
- 農政
- 学校給食
- マイナンバーカードの普及
- 市所有土地の管理

福田 嗣久 (14ページ)

- 市税のあり方
- 諸課題



交通権を守る考えをもっとほしい

答 交通権は市としても大切であると考えている

問 市内ではこの春、路線バス57便が減便された。交通は衣食住の次に大切であり、交通は基本的な人権という考え方が大事ではないか

答 2022年度の転院人数が153人、2023年度は166人。2021年度の84人から大きく増えている。

問 交通権が、「市民が自由に移動できる権利」であるとするならば、市としても、こういう視点は大切であると考えている。

答 文教民生委員会で視察した東京・稲城市では市独自の医療計画を策定している。市内の医療ニーズに市内で応えられるよう、市としての計画、展望を持つべきでは

医療の計画と展望を

問 日高医療センターが診療所となったことは大変残念だ。しかし、住民の大きな声を受けて、「現在の診療科を維持し、来年度からは19床ながら入院も再開するために医師を増やしたい」と聞いている。一方で豊岡病院からの転院先として、朝来医療センターが増えている。現状認識はどうか

答 市民生活を守る施策を
本市の財政調整基金



須山 泰一 議員
日本共産党豊岡市会議員団



(単位：億円)

	2023年	2024年	2025年	2026年
2023年8月版	57.2	53.6	49.7	46.8
2022年8月版	47.2	45.4	39.6	38.3
2021年8月版	36.8	35.4	33.1	31.5

「豊岡市長期財政見通し」の財政調整基金残高

残高は2年前の予想より約20億円多い。「特別交付税、普通交付税が思いのほか大きく入ってきた」という。それならなぜ、市民負担を増やすのか。市民のために使うべきだ
答 市政が今後も持続可能であるために、一過性のものに使うべきでない。

北但大震災、時間震源変更の意は

答 気象庁の再計算によるデータに合わせた



震災で焼け野原になった城崎温泉

問 北但大震災から99年となる記念日に、震源地と発生時間について、突然変更の発表をされたが、その目的はどうか
答 それぞれの関係者やさまざまな思いがある方々に対して、配慮が足りず、丁寧な説明が足りなかった点について、改めておわびする。

問 急ぎよな変更はご遺族や地元の方々には失礼なことと思うがどうか
答 急ぎよな変更はご遺族や地元の方々には失礼なことと思うがどうか
問 建て替えの基本計画の策定について、スケジュールと進め方はどうか
答 昨年度設置した城崎地域公共施設在り方検討会において、城崎文芸館と城崎麦わら細工伝承館の機能を併せ持つ施設にリニューアルすることが提案され、市としてこの提案を尊重して、方向性を決定した。その実現に向け、本年7月から改めて地域の方々と一緒に考える検討会を開催し、施設の機能や運営方法などについて議論していただく。本年度中に意見をとりまとめ、市としての方針を決定し、基本計画を策定。2028年度中のオープンを予定している。

城崎温泉交流センター(さとの湯)

問 豊岡市史や城崎町史に記載されている歴史を否定するつもりはないが、諸説ある中で市のホームページで集約したほうが良いと判断した。
答 発表までの経緯と変更を誰が決めたのか
気象庁のデータに合

議員のひとこと
関係する方々としっかり意見交換をして、市民目線で100年記念に向けて協議してほしい。



芹澤 正志 議員
豊義会





太田 智博 議員
ひかり



民生委員・児童委員の負担軽減策

見守り活動と関係機関等へのつなぎ役の2点

問 民生委員・児童委員の高齢化に伴う担い手不足と負担軽減策はどうか

答 民生委員・児童委員だけではなく、協力委員や福祉委員、地区の役員の方々とも一緒に活動していただくことや、近隣住民の方々の協力も得ながら活動していくことを考えている。負担軽減策は、地域の困り事を発見する見守り活動と、発見された困り事を市・社協・関係機関等につなぐつなぎ役など、主にこの2点を中心にする

市営住宅の入居判断基準

問 同居する親から子への継続入居基準である入居継続承認についての条件はどうか

答 入居継続が認められるのは、原則として同居している方のうち配偶者および60歳以上の高齢者、障害者等で居住の安定を図る必要がある方。

問 親から子どもたちへの名義継承といった入居承継基準の見直しは考えはないのか

答 兵庫県と同様の基準で運用しており、現段階で緩和する考えはない。

いが、兵庫県等の状況も鑑みながら対応していく。

議員のひとこと

市営住宅への入居基準の緩和を強く要望する。

コウノトリ本舗

問 市立地域交流センターコウノトリ本舗への市としての関わり方はどうか

答 自立運営の利用料金制指定管理施設であり、トイレを含めて豊岡市の管理建物である。建物管理や利用者増加を図っていくことは重要な支援策と考えており、県が助成する県民モニター事業を利用したグループ客の誘客など含めて検討していく。



民生委員・児童委員の担い手不足解消に

民生委員・児童委員さんの活動は、地域で活躍している方々の活動です。地域で活躍している方々の活動は、地域で活躍している方々の活動です。地域で活躍している方々の活動は、地域で活躍している方々の活動です。

民生委員・児童委員さんの活動は、地域で活躍している方々の活動です。地域で活躍している方々の活動は、地域で活躍している方々の活動です。地域で活躍している方々の活動は、地域で活躍している方々の活動です。



前田 敦司 議員
豊義会

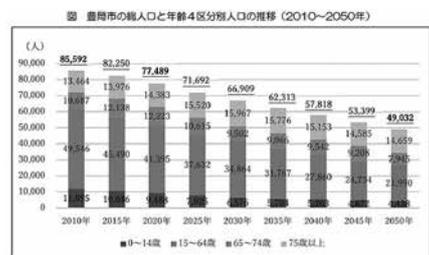


消滅可能性都市の市の認識は

危機的な状況と認識している

問 消滅可能性都市は民間の有識者でつくる人口戦略会議において、日本の地域別将来推計人口に基づき、人口から見た全国地方自治体の持続可能性について分析したもので、本市は、その区分には入っていないものの、減少率は49・9ポイントとなり、ぎりぎり免れた状況にある。市の評価とそれに対する所感は

答 本市においても危機的な状況であると認識はしており、この危機感を市民の皆さんと共有し、地域が一体となり取り組みを進めていく必要があると考えている。



予想される人口推移（豊岡市社会教育基本計画より）

問 校外での体験活動に関する予算は潤沢にあるわけではない。予算を増額させ、市内施設の利用促進を行うことで、子ども時代の体験を通じて、自然や人を知る機会が増え、ふるさと教育の拡充につながるのではと考えるが、市の考えは

答 子ども時代に、体験を通じて地域の魅力を認識する機会はとても大切だと考える。実態を調べ、教育的な視点から見てどうなのかを聞きながらやっていきたい。

お試し住宅の拡充

問 移住定住のきっかけをつくるため、移住希望者を対象とした、最長2

ふるさと教育の拡充

問 小学5年生の際に学

議員のひとこと

さまざまな視点で移住促進施策を行い、選ばれるまちづくりを！

写真下の **二次元バーコード** で
質問の録画映像をご覧くださいませ



清水 寛 議員
令和とよおかクラブ



When (いつ) **Where (どこで)** **Who (誰が)** **What (何を)** **Why (なぜ)**

5W 問題解決やプロジェクト管理において
目標達成や課題解決を行うためのフレームワーク

2H

How (どのように) **How much (いくら)**

相手に伝わる文章の書き方は小学校で習いました

脱炭素社会実現
目標値の設定が必要と考えるがどうか
実際に行動してもらうには、目標値を明確に見える化して周知することも大変重要と考える。昨年度末に改定した地球温暖化対策実行計画では、2030年度再生可能エネルギー導入目標を20年度累積実績比1.6倍に定めており、太陽光発電だけで目標達成するなら、

議員のひとこと

受け手に「伝わること」を意識した親身な情報発信を望みます。

問 どのような形を理想と考えているか
答 目指すべき姿は、市の情報がターゲットに届き、認識・理解されている状態と考え、職員が届けたい人に伝える力を身につける手段として、情報集力、情報創造力、情報発信力、情報分析力の4つの広報力を高めていく。一方で、職員だけでは限界があり、外部媒

市の情報発信の課題は
答 部署により回数や質にかなりの差がある
問 どのような形を理想と考えているか
答 目指すべき姿は、市の情報がターゲットに届き、認識・理解されている状態と考え、職員が届けたい人に伝える力を身につける手段として、情報集力、情報創造力、情報発信力、情報分析力の4つの広報力を高めていく。一方で、職員だけでは限界があり、外部媒

21年度から10年間で約20メガワット増やす必要がある。今年度行う公共施設等への太陽光発電設備導入調査によって導入可能量が分かる。公共施設や事業所、個人住宅等でも達成するのか、担ってもらいたい目標をある程度見える化する。具体的な目標値を設定することで、市民や事業者の脱炭素行動を促すより強い動機づけになる。どのような形で脱炭素行動を見える化するのがよいか、それが可能なものを含めて検討したい。



上田 伴子 議員
日本共産党豊岡市会議員団



外出支援サービスのさらなる見直しはなぜか
問 今年度より料金を2.26倍に値上げしたばかりだが、さらなる値上げの提案だ。何か変化が



社協は市の福祉行政の重要なパートナー

アイティ4階の授乳スペースの改善を
問 ミルク用のお湯の提供や哺乳瓶の洗い場など、お母さんたちが使いやすいように改善して欲しいがどうか
答 協議、検討していく。

港地域を除く豊岡地域の包括支援センターについて、社会福祉協議会から、深刻な人材不足により、市に返還するとのこと。以前は、市の直営だったのが、やっていきたくないがどうか
答 相談があった時は、一緒に対応してきた。解決困難なケースが多くなっている。十分な経験と専門性の高い人材を確保している事業者に委託するため、サウンディングを実施している。委託事業者がみつからなければ、直営を検討する。

但馬の市町の中で、本市の補助は多い。他の市町は子ども医療費や学校給食費などで無料化をやっているが、本市は高齢者施策で頑張っている。胸をはればいいのでは
答 未来に向かって持続

議員のひとこと

高齢者が増えるから、サービスを減らすのではなく、人生の先輩である高齢者を大事にする市政を！

包括支援センターは市の直轄で
答 委託事業者が見つからない時は直営を検討
問 港地域を除く豊岡地域の包括支援センターについて、社会福祉協議会から、深刻な人材不足により、市に返還するとのこと。以前は、市の直営だったのが、やっていきたくないがどうか
答 相談があった時は、一緒に対応してきた。解決困難なケースが多くなっている。十分な経験と専門性の高い人材を確保している事業者に委託するため、サウンディングを実施している。委託事業者がみつからなければ、直営を検討する。



※物流のラストワンマイル：物品が物流の最終拠点から各家庭などに届けられる区間



石田 清 議員
令和とよおかクラブ



学校給食と有機農業の連携は

答 まずは、給食のお米の全量が無農薬米に

問 「農業」や「農」は 地方都市が持つ子育てツールだ。子育て支援の拡充という観点を含めて学校給食と有機農業の連携をどのように進めるのか

スマートシティの推進

問 本年度に行う自動運転技術の導入に関する調査研究だが、自動運転バスが念頭にいいのか。パーソナルモビリティも視野に入ったものか

答 まずは、給食のお米の全量が無農薬米に転換することが目標だ。2027年度に90トンの無農薬米つきあかりを確保し、年間を通じて提供する。

問 「農業・農」と子育ての観点で、「子ども食堂」「子どもの食堂・みんなの食堂」への支援は可能か

答 子どもから高齢者までの多世代交流の場として開設されるところも多く、開設や運営に必要な費用の一部を補助している。また、農業と子育て支援の観点から、補助金を交付するための要件の

答 一つに、親子料理教室の開催や子どもと一緒に調理を行うこと等を依頼しており、食育の観点からの事業もお願ひしている。

問 本年度に行う自動運転技術の導入に関する調査研究だが、自動運転バスが念頭にいいのか。パーソナルモビリティも視野に入ったものか

答 市民が乗り合わせて利用できる自動運転バス等を念頭に置いており、個人が移動に使用するパーソナルモビリティは想定していない。



視察先の岐阜市で出会った自動運転バス(岐阜市HP)

答 活用以外に物流の改善に資する手法が想定されるか

答 ドローンで拠点施設に荷物を運び、そこから受取人に届ける手法が未定で、調査研究の課題だ。

問 スマート農業については、どのような方針で展開が見通せるのか

答 スマート農業機器導入に際して支援ができるかなど、具体的な方向性について検討したい。

竹野浜防潮堤

問 対応と計画の現状は、防潮堤については、景観や観光業への影響が大きいとの住民意見が多かったため、避難につながるソフト対策にて対応。現段階では、防潮堤の整備は行わない。



議員のひとこと

子ども、保護者にとって大事なことです。周知を。

問 跡地の活用について、これまで地域住民が会議を重ね、3月に市へ要望書が提出された。それを受け、どのような返答をするのか

答 ここは丁寧にしていかねばならないというこ

竹野小学校移転後跡地

問 跡地の活用について、これまで地域住民が会議を重ね、3月に市へ要望書が提出された。それを受け、どのような返答をするのか

答 施設整備補助要綱には、整備計画における市長の助言等の反映や、市による事業の調査および事業者からの報告などの条件を付しており、補助事業の実施に当たり、関係者の期待に答えられる施設となるよう、市が事業者の助言や調査等を行うなどして、適切に関わ



新校舎新築間に合うのか(撮影7月10日)

答 全体での完成は2025年12月を予定

(仮称)竹野学園新校舎完成は

問 整備スケジュールでは全ての工程が8月完成とあるが

答 今までの資料では、明らかにしていなかったが、新校舎の完成については8月、全体の

の工事では12月を予定。

備は行わない。

問 施設が完成したと仮定し、市として、今後どこまで運営に関わりが可能なか

医療的ケア児(者)に対応した施設整備

とで、スケジュール策定を行っており、直ちに返答できるような状況にはない。今後、振興局が窓口となり、地域住民との協議を進めていきたい。



米田 達也 議員
豊義会



市長として災害に備える心構えは

答 準備を怠らず、備える姿勢を持つことが重要

防災対策

問 前回の議会で能登半島地震により豊岡市に発表された津波警報に対して、警戒本部を立ち上げず、避難指示を出さなかった判断が誤りではないかと質問をした。当時は正しい判断だったという答弁だったが、その後、地域を限定して避難指示を出すことが発表された。

答 今回の方針の転換は、前回の判断が間違っていたと評価されたのか、いろいろな意見聞き、真摯に受け止め判断した。

問 津波対策でそのほかに現状の変更点はなにか

答 屋内の津波避難場所の鍵を近隣の区

長などに預かっていただくこと、ダイヤル式鍵保管庫に更新することも検討している。非常用持ち出し袋を各家庭で整備していただくよう啓発をおこなう。

問 前回の議会で、住宅耐震工事補助制度について、簡易な工法、瓦屋根の軽量化の補助制度の創設などを提案したが、検討状況は

答 屋根軽量化工事費補助などのメニューの追加を現在検討している。

問 耐震補助金において、半額を市民が支払い、後

答 豊岡市社会福祉協議会が港地区を除く豊岡エリアで受託できない状況となった。もっと早く対応すべきだったが、他団体の受託がなければ市が行うとあるが間に合うか

問 豊岡市社会福祉協議会が港地区を除く豊岡エリアで受託できない状況となった。もっと早く対応すべきだったが、他団体の受託がなければ市が行うとあるが間に合うか

答 議論を加速していきたい。

問 豊岡市地域包括支援センター業務

答 今後検討する。

問 豊岡市社会福祉協議会が港地区を除く豊岡エリアで受託できない状況となった。もっと早く対応すべきだったが、他団体の受託がなければ市が行うとあるが間に合うか

食の自立支援事業廃止の撤回求む

答 物価高騰の影響が大きいことから再検討する

熱中症の備え

問 食の自立支援事業が今年度廃止されるが、独り暮らしで食事の調理が困難な方への対応は

答 食の自立支援事業はいったん白紙に戻して、もう一度一から組み立て直す。

問 熱中症の警戒情報のお知らせは、どのように行われているのか

答 環境省が発表する熱中症の警戒アラートは暑さ指数が31で出る。具体的で分かりやすい内容で、熱中症予防について屋外を含めた市内一斉放送を行っている。熱中症警戒アラートが発表されない日でも熱中症に注意

問 食の自立支援事業は今年度廃止されるが、独り暮らしで食事の調理が困難な方への対応は

答 食の自立支援事業は今年度廃止されるが、独り暮らしで食事の調理が困難な方への対応は

問 熱中症の警戒情報のお知らせは、どのように行われているのか

答 環境省が発表する熱中症の警戒アラートは暑さ指数が31で出る。具体的で分かりやすい内容で、熱中症予防について屋外を含めた市内一斉放送を行っている。熱中症警戒アラートが発表されない日でも熱中症に注意



前野 文孝 議員
豊義会



豊岡市地域防災計画
~みんなの力で命と暮らしを守る~

豊岡市防災会
豊岡市議会

市民の安全のために防災計画も見直しすべき

議員のひとこと

市にはリスクをもっと早くつかんで、適切な対応をしてほしい!



芦田 竹彦 議員
豊岡市議会公明党



警戒アラートが発せられない日でも熱中症に注意

問 環境省が発表する熱中症の警戒アラートは暑さ指数が31で出る。具体的で分かりやすい内容で、熱中症予防について屋外を含めた市内一斉放送を行っている。熱中症警戒アラートが発表されない日でも熱中症に注意

答 環境省が発表する熱中症の警戒アラートは暑さ指数が31で出る。具体的で分かりやすい内容で、熱中症予防について屋外を含めた市内一斉放送を行っている。熱中症警戒アラートが発表されない日でも熱中症に注意



田中藤一郎 議員
令和とよおかクラブ



美術館には正職学芸員は必要だが

答 学芸員は必要で引き続き募集しよう

問 文化・芸術に関する施設運営および学芸員の人員体制と今後の考え方とあり方は

答 施設を適切に運営していくためには学芸員の存在は不可欠である。

問 伊藤清永記念館には学芸員がいらないが正職の学芸員をしっかりとつけてこそだがどうか

答 美術館には学芸員は必要で引き続き募集の努力を続けていく。

問 若者が望むIT・ベンチャー企業などの誘致について、また、産業界支援として、外国人技能実習制度の支援と取り組みはどうか



文化・芸術のすばらしさを知ろう！
〔豊岡市立美術館「伊藤清永記念館」〕

誘致をおこない、地域課題を解決するために市単独事業の整備など取り組みを強化している。また、外国人労働者を取り巻く環境も大きく変わることが予測され、各関係機関とも連携し、生活環境改善等を研究していく。

問 観光にとって関西圏にPRは重要かつ必須。

答 近年、SNS等で団体および個人に対する差別攻撃等で国も人権に関わる差別に対しては厳しい姿勢の中で、市としてこれまで以上に積極的に取り組まなければならないがどうか

問 人権教育や啓発を進めており、今後もあらゆる人権問題の解消を図り、人権教育および啓発の推進に努めていく。

今回の「ひょうご・豊岡フェア@ハルカス」は最高の舞台であるが、その効果と成果は

答 地域の魅力を発信し、食、自然、温泉、アート、城下町、伝統産業といった六面体豊岡を紹介するともに特産品の豊岡靴や出石皿そば、出石焼をPRすることで豊岡の認知をさらに高めたい。

問 近年、SNS等で団体および個人に対する差別攻撃等で国も人権に関わる差別に対しては厳しい姿勢の中で、市としてこれまで以上に積極的に取り組まなければならないがどうか

答 今年度中に推計人口を示したい

2040年8がけ社会の人口は



松井 正志 議員
令和とよおかクラブ



問 少子高齢化と人口減少がこのまま進行すると、2040年には生産年齢人口が今の8割程度の「8がけ社会」となり、今までどおりのやり方が通用しなくなると言われている。

答 2040年の推計人口を見通しているか



風の中のコウノトリのいる風景が失われるかも

問 現時点で、2020年の国勢調査に基づく人口推計はできていないが、今年度中には示したい。

問 人口ビジョンには推計人口のほかに政策目標人口が設定されているが、実態を反映していない。

問 推計人口を算出した後に人口ビジョンそのものも見直すかどうか、議論の必要性を感じている。

答 今後使っていくのか

問 北近畿6市町を比較すると、豊岡市の工業団地の規模が小さいこともある。装置産業ではなく、人手に頼る産業が多くて、「2040年問題」や「8がけ社会」による担い手不足の影響を非常に受けるのではないかと

問 産業界構造の違いによってそれぞれのまちでバランスが違う。そこに、今後人口減少の問題が乗りかかると感じているが、

細かい分析はしていない。コバス、イナカー、チクタクなどが関係する公共交通で、交通手段が違って料金体系は同じであるべきで、市民負担額に差があることは問題ではないか

問 運行目的や地域特性が異なっており、料金体系、利用者負担額にも差が生じている。

問 長期財政見通しは、推計人口よりさらに上積みをした政策目標人口を、使った算定しているのか

問 人口ビジョンに基づいて作成しているが、樂觀的な見通しはよくないので、今後の財政見通しの際の参考にしたい。

このページは質問者の責任において作成したものです。

写真下の二次元バーコードで
質問の録画映像をご覧ください



森林と教育の活動場所の確保は

答 市のさまざまなフィールドを活用したい

奈佐森林公園の閉園に伴う対応

問 奈佐森林公園が担ってきた役割を豊岡市内のどの場所で確保していくのか

答 豊岡市にはさまざまなフィールドがあり、豊かな森林資源を活用した取り組みが行われている。今後も地域の恵まれた特性を生かして、自然体験活動を深めていきたい。

問 森林環境譲与税を奈佐森林公園の関連施設の整備と維持管理に活用できないか

答 奈佐森林公園について、長期貸付けや売却を前提とした民間事業者からの申し出があれば、プロポーザルでの提案を含め、普通財産の活用方策として検討していきたい。



奈佐森林公園の全景（市ホームページより）

特定外来生物オオキンケイギクの繁茂と駆除

問 繁茂することによって、どのような影響が出るのか。また、オオキンケイギクを駆除対象とした理由は

答 もともとあった多様な植生が単調になり、そこに生息する動植物も減少し、生物多様性が損な

われるほか、里山などの日本らしい景観が悪化することが考えられる。また、何より繁殖のスピードが非常に速く、沿道や堤防を覆い尽くしてしまふのではないかとという危機感が根底にある。

問 駆除をより進めるため、どのような方策が必要か

答 地域の皆さまのお力をお借りし、その輪をさらに広げていかなければならない。また、今年度、豊岡市外来種対策行動計画の策定を予定しており、防除や低密度管理に向けた効果的な手法や、外来種問題をより身近に「自分ごと」として捉えてもらえるような取り組みなどを検討したい。



岡本 昭治 議員
豊義会



チーム学校が力を発揮するには

答 組織力の強化、校長のリーダーシップが重要

問 校内不登校対策には、県・市の予算で職種も異なる会計年度任用職員、常勤の担当教員等が関わっている。対応が必要な生徒数は増加する一方で教員の働き方改革もあり調整等に苦慮すると思われるが、限られた人的資源を有効に活用し効果を出すためには何が必要か

答 何より「組織力の強化」が必要。校長のリーダーシップの下それぞれの教職員の能力や適性を生かした学校運営が求められる。

問 「校内サポートルーム」が設置され、全中学校と児童数の多い4つの小学校に、支援員（1日4時間）の配置が進んでいると聞く。現状は

答 資格要件はない

問 希薄になっていないか

答 自分から言い出しにくい環境もあるかもしれないが、管理職が退勤や振替取得について声をかけることが重要であり周知していく。全ての職員が長時間勤務とならない職場づくりが一番。

問 振替取得等の時間外勤務の取り扱いの情報が当事者に届いていないのはなぜか

答 制度導入時や採用時の説明が不十分で、学校には庁内LANがないことが原因。所属長を通じて紙面も活用し周知する。

問 資格要件はない



冊子が届きましたか？ わからないことは人事課まで

議員のひとこと

チーム学校として力を発揮するためにも、一人で悩む職員を作らないでほしい！



義本みどり 議員
ひかり



※給特法：公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法



村岡 峰男 議員
日本共産党豊岡市会議員団



6700円では農業続けられない

答 国が合理的な価格形成の仕組みを検討する

問 豊岡市で最も多く生産される慣行栽培のコシヒカリは令和2年と令和5年産は全く同額の6700円だ。肥料・燃料の高騰の中で生産費は上がっているのにコメの価格が同額では、農家はますます米作りができなくなる。コウノトリ育むお米がいくら高く売れても、生産に係る作業を考えると高齢者は、慣行栽培で農地を守るのがやっつとだ。それでも農家だ。米価についての見解を問う

答 改正された「食料・農業・農村基本法」では価格に着目し消費者の理解を得ながら合理的な価格形成を行うための仕組みを検討すると明記された。



どう思いますか。水130円
米110円



議員のひとこと
水より安い米価でも米を作るのは農家の使命感だ。

国保・被保険者証は廃止するな

問 マイナンバーカードの取得状況、カードへの国保のひもつけ状況はどうか。施設入所者の取得とカードの管理はどうか。また政府は12月2日以降被保険者証は廃止するとしているが、カードを所

有しない国保や後期高齢者医療の加入者はどうなるのか
答 マイナンバーカードの保有は今年4月で、74・8%である。高齢者施設等の入所者の保有は把握していない。管理は各施設で適切に管理されていると考える。国保の被保険者証の廃止期日は法令改正により、今年12月2日となる、さらに1年間は有効である。後期高齢者証は、翌年7月31日となる。
問 カードの保有が75%で、12月から被保険者証廃止は可能か
答 取得は低いと考えるが、持っている人には資格者証を配付するので特に困ることはない。

答 超過課税を直ちに廃止する考えはない

市税の見直しの考えはないのか



福田 嗣久 議員
令和とよおかクラブ



市税の在り方

問 税制も陳腐化してきている。在り方を検討することは必要だと以前答弁されたがどうか
答 固定資産ではなく固定負債となるものもある。特に資産が次代に渡らない相続放棄の拡大がある。資産課税そのものが国においても議論が進められているこの状況を見極めていく必要がある。



議員のひとこと
税は政治そのもの！合併20年、市税の組み直しの時期だと思うが。

但馬空港の利用料の助成

問 但馬空港運賃助成8000万円の予算だが、削減させながら搭乗率を上げていく努力が必要。繁忙期と閑散期の運賃の助成の在り方を考えてはどうか。1人が多額の助成を受けることの公平性はどうか
答 繁忙期と閑散期の助成の差異化は有効な手段の一つになり得る。空

全但バス路線縮小

問 路線縮小の影響と対策はどうか
答 可能な限り市民に影響が及ばないよう協議を行い大きな影響は生じていない。しかし対応は丁寧に行きたい。



公平な助成で搭乗率の向上に努めるべし

その後どうなった?!



3月定例会の委員会審査における委員会意見と回答

👉 公共施設の包括管理

複数の施設を一括して点検・管理することで同じ目線で見ることができ、安全性の向上や長寿命化、維持管理の効率化が図れるものであり、推進すべきである。

また、施設の修繕業務に設計・施工監理を含められないか検討するなど、より一層の効率化を図りたい。

(予算決算委員会)

👉 これまで部署ごと、施設ごと、業務ごとに実施していた施設設備の保守点検、清掃などの維持管理業務や日常修繕業務を見直し、2024年度からは庁内で集約し、一括して発注・管理することで、安全性の向上や長寿命化、維持管理の効率化を図ることとした。

修繕業務については、先進自治体の事例を参考に、随意契約1件当たり130万円以下の小修繕を対象としており、設計監理が必要な大規模修繕については対象外としている。今後も本業務を進めていながら、より効率的な方法を模索していきたい。

(資産活用課)

👉 自分ごと化会議

市民が地域課題を「自分ごと化」し、意見を出し合い議論して解決策を考えることにより、公共サービスの市民との共創をめざすものである。

その実施にあたっては、地域課題の解決策が市民の負担増になることを避けて、事業改善策または新たな事業の提案につながるよう、運営手法等について十分配慮されたい。

(予算決算委員会)

👉 限られた資本をうまく活用し、市民視点でより良いサービス、満足度の高いサービスを見いだす、創り上げる観点から運営する。

(DX・行財政改革推進課)

👉 医療的ケア児(者)・重症心身障害児(者)に対応した施設整備

施設整備事業に補助金が創設され、但馬初の施設整備に非常に大きな支援となることと期待する。医療的ケアを必要とする方々にとって長年の願いであり、当施設が本当に必要な方々のために機能しなければならない。

今後、補助金交付要綱が創設され、運営者の選定へと進んでいくことと想定される。運営者があると仮定した上で、補助金を出して完結ではなく、今後も運営者とともに、障害の度合いに関わらず但馬地域の医療的ケアを必要とするすべての人にサービスの提供が行える体制づくりに積極的に努められるよう、強く要望する。

(予算決算委員会)

👉 医療的ケア児(者)・重症心身障害児(者)に対応した施設整備補助金については、交付要綱の中で「整備計画における市長の助言等の反映」や、「市による事業の調査及び事業者からの報告」などの条件を付し、4月26日から公募を開始した。

補助金交付後の運用面等の体制づくりについても、必要に応じて適切に関わっていきたく考えている。

(社会福祉課)

👉 学校給食費の段階的改定

毎年度価格決定する施策として、保護者への急激な負担を緩和するため、市が一部を負担しながら適正な水準の給食費とされたい。また、質や量、栄養バランスを保ち、学校給食の安定供給に努められたい。

(予算決算委員会)

👉 質や量、栄養バランスを保った給食の提供に必要な食材料費を確保するため、2025年度以降は、物価上昇に対応した適正な水準の給食費を毎年度設定し、学校給食の安定供給に努める。

また、保護者の急激な負担増を緩和するため、2024年度から4年をかけて食材料費の一部を市が負担しながら、段階的に保護者負担額を引き上げていく。

(教育総務課)



常任委員会視察報告

総務委員会（5月15日～17日）

スマートシティ推進計画

（岐阜県大垣市）

「市民一人ひとりが幸せを実感できるスマートシティ大垣の実現」を基本理念に掲げ、市長を本部長とする「推進本部」を設置、デジタル人材を2名採用し、先進的な研究・開発を進める企業や地域団体等との意見交換会を積極的に推進し、理念の実現に取り組んでいた。

美濃和紙用具ミュージアムふくべ

（岐阜県美濃市）

伝統工芸である美濃和紙を支えてきた用具類や民具を展示・活用できる施設として、廃校になった小学校を活用し、地域の活性化を図ろうとしている施設である。将来は、技術伝承施設として活用が



【知の拠点】中央図書館（ぎふメディアコスモス）

予定されている。

みんなの森 ぎふメディアコスモス

（岐阜県岐阜市）

複合文化施設のコンセプトである「屋根の付いた公園」が実感できる施設であった。特に図書館においては、単に蔵書数が豊富であるというだけでなく、何時間でもいたくくなるような居心地の良さが感じられた。利用者数は施設全体で年間約131万人、施設見学件数約300件と多数である。

文教民生委員会（5月8日～10日）

ひきこもり支援センターの取り組み・ユアストーリー、ファミコム事業

（東京都文京区）

「8050問題」が大きな社会問題となり、ひきこもり状態にある本人やその家族への支援について、全世代を対象として総合的に相談支援事業を展開している。本市もひきこもり相談支援体制の構築が必要と感じた。

文京ユアストーリー

は、70歳以上の高齢者に「最後まで自分らしく安心して暮らせる」ために、行政と社会福祉協議会が密接な関係を構築し、高齢者に寄り添う終活支援の取り組みを学んだ。

ファミコムでは、地域課題の解決や地域の活性化

を目指して、協働の拠点として「踏み込む」ことができるような施設を展開し、多様な担い手が施設を利用されていた。

医療計画

（東京都稲城市）

稲城市独自の医療計画を策定し、介護保険事業計画との連携を図り、より一層の地域包括ケアシステム構築に向け推進している。

本市は広域で高齢化率が高く、将来を見据えた医療・介護のさらなる充実を図るべきだと感じた。



ひきこもり支援の取り組みを聴く委員

常任委員会視察報告

建設経済委員会（5月15日～17日）

信州地域デザインセンター（UDC）の取り組み
（長野県長野市）

長野県は、地域に係る公（長野県・UR都市機構）・民・学（東京大学・信州大学）が連携したまちづくりの支援組織として全国に展開しているUDCを5年前新たに設置した。各地域のまちづくりに関する勉強会やプロジェクトの立ち上げについての調整役、きっかけ作りに徹して支援を行っている。本市としても今後、但馬管内それぞれの市町との連携が不可欠であり、この取り組みがたいへん参考になった。

松本市の観光施策
（長野県松本市）

松本市は、国宝である松本城の観光促進だけでなく「山岳・音楽・学問の都」としてまちづくりを進めている。近年の観光の課題として、公共交通の利用減に運転手不足や、宿泊業の人手不足。また外国人観光客によるオーバーツーリズムがあり、その解決策として、観光に関連するすべての機関や団体が一体感を持って取り組むための新たな観光ビジョンを策定し、時代により変化する環境に対応できる施策を構築している。



松本市役所での説明を聴く委員

行政視察の受け入れ状況をお知らせします

～全国から豊岡へ！～

本市の事業を知るための視察を全国から受け入れています。

2023年度は、北は北海道苫小牧市、南は沖縄県糸満市などからの行政視察がありました。受け入れ状況を左記のとおりお知らせします。

年度	件数	延べ人数
2022	24件	162名
2023	38件	244名

2023年度主な視察テーマ

1位	観光施策（インバウンド戦略など）	11件
2位	農業振興（有機農業の取り組みなど）	7件
3位	ジェンダーギャップ解消	4件
4位	深さをもった演劇のまちづくり	3件
//	歩いて暮らすまちづくり	3件
	その他	10件

あたたかな笑顔を訪ねて

—議員訪問インタビュー—

か行庵 (かぎょうあん) (日高町八代)



「ボランティアでつな がる歴史と憩いの場」 井東医院保存会

か行庵は日高町八代地区にある地域のコミュニティカフェです。

同地に200年以上前に京都より移り住まれた古田元龍氏(のちの井東氏)が医業を始められ、以後4代にわたり地域住民の命と健康を守り続けられた建物が、昭和51年から無任となり傷みも進んでいたところ、地域の住民有志の会が発足し、ボランティアで改修され平成26年7月に「か行庵」として生まれ変わりました。

現在は、毎週金曜日に行う喫茶交流活動などをしており、営業日には地元の方をはじめ、遠方からも来客があり、

多い時は大型バスでお越しの方もおられたとのこと。

他にも月替わりのギャラリ―や懇話会などさまざまな事柄に興味を持ち、工夫しながら企画しておられることを、楽しそうにお話していただく様子が印象的でした。

人とのつながりがある方とない方で「健康寿命」が大きく変わるといわれる時代に、共通の目的を持ち、おしゃべりを楽しみながら過ごす、このような機会が大切ですね。

か行庵の名前の由来は、二元気で楽しく笑って暮らしている「秘訣を、ひらがなの「か行」の頭文字で表現しておられます。

どのような内容かはぜひ現地でお確かめください。

きくと優しい笑顔とともに出てきていただけたらと思います。

9月定例会の日程(予定)

開 会	8月30日(金)9時30分～
一般質問	9月 9日(月)～12日(木)9時30分～
常任委員会審査 (総務・文教民生・建設経済)	9月17日(火)・18日(水)9時30分～
常任委員会審査(予算決算)	9月12日(木)※1、25日(水)※2
特別委員会審査 (広報広聴・交通網・防災)	9月20日(金)9時30分～
閉 会	9月27日(金)9時30分～

※1 一般質問終了後に開催 ※2 13時～
・本会議は市の議場で開催します。

【傍聴について】

一時保育(無料)もありますので、一時保育利用希望者は1週間前までにお申し込みください。また、豊岡市議会インターネット中継によりパソコン、スマートフォンから審議の様子を生中継でご覧いただけます。

■問合せ/豊岡市議会事務局

☎ 0796-23-1119

議会広報広聴特別委員会

委員長	前野 文孝
副委員長	前田 敦司
委員	上田 伴子
〃	岡本 昭治
〃	竹中 理
〃	田中藤一郎
〃	西田 真
〃	森垣 康平

UD FONT
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

▼議員の一般質問項目は議員それぞれの思いや考え、および市民の皆さんの関心事を中心に項目を選定しています。

より良い内容とするためには、皆さま方からのご意見やご感想が大切だと思っています。一同、お待ちしております。

▼今議会において、豊岡市議会議員定数条例の一部を改正する条例・定数22人が可決されました。

さまざまなご意見があるとは思いますが、議員一人ひとりがその重みを考え、切磋琢磨することが大切だと思っています。

(おかもと しゅうじ)

▼本議会では、ここ数年検討を重ねてきた「豊岡市議会議員定数条例」の一部を改正しました。次回市議会議員選挙以降の議員定数は、22名となります。今後は、2名減となりますので人口減少が進んでいるとはいえ、議員各位はより一層丁寧に市民の声を議会の場や行政へ届けていかなければなりません。

▼人口減少に伴う諸問題が山積しており、残りの任期も市民・行政・議会と力を合わせて市政運営をしていけるように努めてまいります。

(もりがき こうへい)